

鹿児島県立薩南工業高等学校いじめ防止基本方針

いじめ問題への学校の目標

いじめを根絶し、安心・安全な学習環境を構築する。

基本方針

いじめは絶対に許さない

- ・「いじめはどの子供にも起こりうる」という事実を踏まえる。
- ・「いじめは絶対に許さない」ぶれない強い姿勢で対応する。(いじめ撲滅宣言)
- ・一人ひとりの生徒が主体的に参加・活躍できるような授業づくり・集団づくりを行う。
- ・人権・道德教育は教育の基本である事を踏まえて、全ての教育活動を実践する。
- ・いじめ等を根絶するため、早期発見(小さな兆候や変化を見逃さない)に努める。
- ・カウンセリング力の向上に努め、生徒との強い信頼関係を築く。
- ・生徒の情報共有を図り、生徒への声掛けや生徒理解を積極的に行う。

いじめ防止等対策委員会

【行動内容】・年間を通した組織的な取組

年間計画表・関係の係・委員会

・いじめ防止やいじめの早期発見のための年間の活動の実践と検証

防止策:被害実態調査や統一LHR 年間活動:各担当者

・いじめ発生時の初期対応と早期解決に向けた取組

対応策:生活指導係で初期対応し解決に向けて各関係機関との連携

・次年度の年間計画の作成

各担当者

【委員構成】校長 教頭 4部主任

養護教諭 特別支援教育コーディネータ 各科生活指導係

※ 必要に応じて関係者および外部専門委員を招聘する(協力要請)

PTAとの連携

- ・学級PTA
- ・学年PTA
- ・PTA総会
- ※緊急集会を開催する

全校生徒の支援

生徒指導主任
生徒支援係
養護教諭
学級担任等
生徒会係
部活動顧問等

学校の取組

1 未然防止

- ・いじめ撲滅宣言 校長
- ・いじめ撲滅に向けたLHR 生活指導係
- ・生徒会による活動等 生徒会係

2 早期発見

(いつでも誰でも相談できる窓口)

- ・教育相談
- ・個別面談
- ・被害調査やいじめ等のアンケート
- ・スクールカウンセラー面談
- ・保健室および各職員室での相談
- ・意見箱の設置

3 対応

(関係する係等全職員で行う)

- ・被害者のケア
- ・客観的事実関係を明確にする
- ・加害者の教育的指導
- ・全校生徒への聞き取り調査
- ・スクールカウンセラーへの協力

県教委との連携

- 1 指導主事の緊急派遣要請
- ・指導助言を仰ぐ
- 2 いじめ問題解決チーム
- ※ 緊急派遣の要請
- ・指導助言を仰ぎ、協力する
- 3 研修等への講師派遣依頼
- 外部への窓口(校長)

関係機関との連携

- ※指導助言を仰ぎ、全てに優先する。
- 1 警察
 - 2 児童相談所
 - 3 市町村の福祉部局など
 - 4 法務局など
 - 5 外部専門委員